

京都教育大学生協 下宿生交流会



[新学期]

取り組み概要

日時：2022年04月18日16：30～19：00
場所：京都教育大学生協食堂
参加者数や組合員の反応：70名ほどの参加者が参加した。下宿先がご近所の新入生の交流が多く見られました。

● 背景や概要：京都教育大学生協では、毎年4月に下宿生交流会を実施している。新生活が始まったタイミングで、下宿生交流会を実施して、新入生の実体験をもとに不安を解消する取り組みになっている。

70人超え！新学期活動が繋がった企画

POINT.1

生協職員さんによる下宿生活の秘訣講座



大学生協の住まいの職員さんより、ゴミの分別や騒音などについて、1人暮らしに関して、注意すべき事項のお話がありました。また学生がターゲットになりやすい訪問販売、100円で購入できる防犯グッズ、特に女子大生に向けて洗濯物の部屋干しなどのトピックが取り上げられていました。

新入生は1人暮らしが始まって2週間経ち、実際に暮らしていただくことで新たにできた不安などを解消することができる時間になりました。

POINT.2

座席を工夫してつながりを作る

今回の下宿生交流会では、住んでいる地域ごとに座席を割り振って行きました。住んでいる場所が近いことで、不安なことやお得なスーパーの情報など、話が弾みやすい環境を作ることができていました。

またコンテンツ内容もお散歩コースや京教クイズなど、より大学などを知る企画になっていました。

京教学生委員会の輪に新入生がしっかり入ることができ、学生委員も新入生も企画を楽しんでいるところが素敵です。



POINT.3

これまでの新学期活動が繋がった瞬間



2022年度の下宿生交流会は過去の中でも、最も参加人数が多い企画となりました。これほどの参加数になった要因の1つに、1月から行っていた「合格者の集い」や4月に開催した「はるなび」などで、新入生に対してしっかり情報を発信することができていたからです。

1つ1つの企画を単体で終わらせるのではなく、新学期企画の繋がりを感じる2022年度の新学期活動でした。新入部員の獲得としても、30人ほどの入部があり、昨年の倍の人数となりました。